

## 第 446 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

### 1 日 時

平成 30 年 8 月 22 日 (水)  
午後 1 時 35 分から 午後 2 時 45 分まで

### 2 場 所

県庁 R(13)階 P1-K 会議室

### 3 出席者

#### (1) 委員 (6 名)

遠藤 隆	会長
内宮 眞	委員
五十嵐のぶ代	委員
鈴木 明宏	委員
菊池 ユウ子	委員
村井 力朗	委員

#### (2) 県側 (4 名)

若者女性協働推進室

室長	古舘 慶之
青少年・男女共同参画課長	工藤 祝子
主任主査	鈴木 玲子
主任主査	千葉 隆宏

### 4 会議の概要

#### (1) 開 会

千葉主任主査の司会により開会。

審議会に先立ち、第 20 期岩手県環境浄化審議会委員に対する辞令書交付式を実施。

#### (2) 会長及び会長代理人の選出

新任期で初めての審議会であることから、委員による会長の互選を行ったところ、遠藤委員が推薦され、承認された。

会長職務代理者には、会長から内宮委員が指名された。

#### (3) 審議会成立

事務局から、6 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

#### (4) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が菊池委員を指名。

(5) 議事 (要旨)

【遠藤会長】

本日の審議会は「諮問図書」の審議です。

【事務局】

条例第10条第1項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項(図書類5冊)を説明。

【遠藤会長】

それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。

— 各委員審査 —

【遠藤会長】

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

【内宮委員】

全冊指定をお願いします。

いつもと違った傾向で、こんな本もあるんだと感心しました。

1番については、よくこんなに反社会的な内容を考えつくとは思いませんでした。

さまざまな違法なやり方が書かれていて、青少年の育成に影響を及ぼすと思いました。

2番は、芸能情報が多いのですが、顔を消した状態の卑猥な写真や犯罪を助長する記事があったので、これも青少年には良くないと思いました。

3番は、サタン信仰あるいは殺人を奨励したもので、残虐性や粗暴性もあり、暴力を助長するような内容でした。

4番と5番は、漫画だけに卑猥な表現が端的に描かれていたほか、5番は残虐性やヤクザが絡んだ表現、死体を弄んでいるような表現がありました。

【五十嵐委員】

全冊指定をお願いします。

私も、特に気になったのは1番で、表紙からして小・中学生が買うクイズ本のようなデザインになっていると感じましたし、内容も表面上は違法であると書いていますが、実際には犯罪を推奨するような表現になっていました。

特に後半は、嫌がらせに関してで、日常的に簡単に手に入るものでできる方法を紹介しているのが非常に気になりましたし、本当にすぐにまねできるんだなと思いました。

3番は、残虐な内容で暴力を推奨する記事が多く掲載されていましたし、過去の残虐な事件、あるいは心霊スポットを紹介するにあたり、憶測やからかい半分で表現しているところが、青少年に悪影響を与えると感じました。

続いて4番は、いつもながら漫画による表現で麻薬や覚せい剤、入れ墨、暴力団あるいは過去の事件を揶揄するような内容が多いんですけども、特に気になったのは、オンラインゲームで出会えるという話を詳しく掲載して

いて、これもすぐに生活に活用できそうで危ないなと感じました。

#### 【鈴木委員】

私も、全冊指定でお願いします。

全ての雑誌に言えるのですが、社会の闇をクローズアップして表現していて、青少年が「こういう世界もあるんだ。」と思い込ませ、犯罪を是認するような内容になっていました。

#### 【菊池委員】

全冊指定でお願いします。

1番については、ほかの委員さんもおっしゃっていましたが、私でも出来そうと思わせるような内容が書かれていて、マズいなと思いました。

2番は、芸能人の関係で私は嫌なんですけれども、名誉を傷つける表現が多かったのと、あとはこれに限らず雑誌全般に言えるのですが、広告で、「お試し」というのがあって、18歳未満は禁止と書かれているものの、そのお試しの仕方については、小さい字ですが詳しく書かれていて、青少年でもこれを読めばその気になって試してしまうのではないかと思います。

それから3番については、心霊をネタにしながらも実は、猟奇的な事件を紹介しているのが気になりました。

また、宮崎元死刑囚の事件も載っていたのですが、私もこの事件のときには近くに住んでおりましたから、あの頃は子どもを持つ親たちみんな恐怖であったのに、その辺のことを好奇心をそそる表現としていたのが気になりました。

4番については、卑猥な内容で、漫画にすると表現がより過激になっているように思いました。

また、私の知らない言葉がずいぶんいっぱいあるなと思いました。

5番は、人間の尊厳を無視した内容があまりにも多かったなと感じました。

#### 【村井委員】

全冊指定でお願いします。

私も特に気になったのは、1番です。

最近、この手の本が多いような気がしています。

パソコンやスマホと連携する内容で、若者が今までできなかったようなことを紹介しており、イタズラでは済まされないようなことも紹介していて、犯罪につながりやすい内容だなと感じました。

2番、3番は、写真によるビジュアルが盗撮を連想させるもので、悪影響を与えるものだと思います。

4番、5番は、漫画だからこそ悪いことを分かりにくくさせていて、若者であれば手っ取り早く情報を手に入れられるのではと感じました。

**【会長】**

私も皆さんと同じで、全冊指定でいいと思います。

ところで、前回も申し上げましたが、諮問される図書に工夫がなされていると感じました。

残虐なものから犯罪を助長するもの、劣情を刺激するものなど、いろいろな観点が用意されていました。

これからも、よろしくをお願いします。

そういうことで審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定として、平成 30 年 9 月 12 日（水）を提案。

**審議会委員署名**

会長 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_